



cosmosだより



第10号 令和8年2月2日（月）
小金井市立中学校特別支援教室
小金井市立緑中学校（拠点校）
小金井市立小金井第一中学校
小金井市立小金井第二中学校
小金井市立東中学校
小金井市立南中学校

3年生の指導は今月で終了します

今月の20日（金）で3年生のcosmos教室での指導が終了します。いよいよ入試の本番となりますが、生徒が少しでも不安を和らげ、自信を持って入試当日を迎えられるよう、全力でサポートしてまいります。1・2年生の授業は3月17日（火）まで続きます。また、今月末には学年末テストがあります。放課後教室に参加の際はお申し込みをお願い致します。



指導の様子

トーキングゲーム『人の話を聞ける人に 自分の気持ちを話せる人に』

少人数グループで行われた授業内容をご紹介します。
4人前後で行う授業では、「否定しない」「最後まで話を聞く」など、いくつかのルールがあります。

今回実施した「トーキングゲーム」は、伏せられたカードをめくり、書かれている『お題』について自分の気持ちを話すというゲームです。もし、話すことが思いつかなくても大丈夫。「PASSカード」で、お題をチェンジすることができます。人前で話をするとはとても緊張しますし、うまく説明できないこともあります。しかし、生徒たちは少人数で事前に約束事がある安心感から、少しずつ話すことに慣れてきます。話を聞く側にとっても、相づちを打つ、相手に共感するなど、両者にとって良い学びの時間となります。また、自分と違う意見があったときは、多様性を知る機会となります。このようにしてゲームを楽しみながら、コミュニケーションの基本を身に付けています。



『凡事徹底』の精神

近年企業や部活動のスローガンとして見かけることが多くなった『凡事徹底』。もともとは、イエローハットの創業者である鍵山秀三郎氏が、業績が伸び悩んでいた自分の会社を立て直すために掲げた目標で、「当たり前のことを、誰も真似できないほど徹底してやる」という意味の造語です。鍵山氏が自ら実践したこと、それはトイレ掃除でした。自ら手本となって徹底的にトイレ掃除を行ったことで、会社全体の雰囲気の変化がいき、業績回復につながったそうです。

メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手が、グラウンドに落ちているゴミを拾っていることがニュースになっていたことがありました。彼が高校生の時に書いた「目標達成シート」には運を引き寄せるための実践として、ゴミ拾いや挨拶などを書くことが書かれていました。当たり前のことを徹底して行う姿は、『凡事徹底』の精神に共通する考え方です。

大きな成功も小さな努力の積み重ねが大切です。私たちも清掃や挨拶など、身近にできることを徹底してやるという『凡事徹底』の精神から学べることはないのでしょうか。

